



全労連 憲法闘争ニュース 速報版

<http://www.zenroren.gr.jp/jp/> TEL 03-5842-5611 FAX 03-5842-5620

No.57

憲法共同センターが「参加のよびかけ」

憲法共同センターは、昨年5月に発展・改組して1年半となりました。戦争法廃止、立憲主義をとりもどす新しい政府実現に向けて、憲法共同センターをもっと大きくしようと、同センターへの参加・賛同を広くよびかけています。

憲法共同センターへの参加の呼びかけ（抜粋）

2014年5月、憲法擁護、9条改悪反対の民主団体・労働組合間の共同をつよめ、自覚的な運動を総合的・全国的にすすめるため、憲法共同センター（戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター）として発展・改組して1年半となりました。この間、「総がかり行動実行委員会」というかつてない共同の一翼を担い「戦争法案反対」の国民的な共同と運動を広げてきました。同時に、憲法共同センター独自のとりくみとして「9の日」行動、宣伝物の作成、署名提出行動、ニュースの発行などをすすめてきました。10月28日には第2回総会を開催し、戦争法の発動を許さず、戦争法を廃止させるため、2000万人統一署名を軸とした運動を全力ですすめる決意を新たにしました。

戦争法廃止、立憲主義をとり戻す新しい政府実現に向けて、憲法共同センターをもっと大きくしなければと考えています。貴団体の憲法共同センターへの参加・賛同をぜひよろしくお願いいたします。

戦争法廃止、安倍政権退陣へ！

「2000万署名」成功させよう！

「学び」「行動」し、「共同をさらに広げよう」

とりくみ

【長崎県労連】 毎週水曜日定例宣伝 96人が署名

長崎県労連などで組織する憲法改悪阻止長崎県共同センターは、毎週水曜日に定例宣伝をおこなっています。

12月9日（水）、買い物客や観光客が行きかう、長崎市の繁華街中央橋で、メンバー20名が集まり「戦争法廃止を求める2000万人署名」を呼び掛けました。

宣伝の開始後すぐに、署名をしたいと話しかけてきた女性は、「私たちは敗戦国でしょ？二度とあんな悲惨でつらい時代に逆戻りしてはダメよ。」と財布からお金を取りだしカンパをしました。

また、昼休みのランチを終えて、会社に戻る途中だという若い女性は「私たちの声は全然通らないよねと夫婦で話しています。」と言い、自分と夫の名前を署名用紙に記入しました。





こうした声がある一方で「戦争するって誰がいいよってね？いい加減なことば言うな！」とチラシを目の前で握りつぶし、投げつける人もいました。宣伝を続けていると、たまにはそういうこともあります。こういう声が大きくなるように、これからも、対話と宣伝行動を続けていかなくてはならないと思いました。

この日配布したチラシは800枚、集まった署名は96筆でした。

【国公労連】「まもろう憲法・国公大運動」 わたしたちは戦争の奉仕者にはならない！

「まもろう憲法・国公大運動」の一環として国公労連は11月27日昼、戦争法廃止と公務・公共サービスの拡充を求め、街頭宣伝を行いました。各単組から30人が参加し、国公労連作成の「ふたたび戦争の奉仕者にならない」のまもろう憲法チラシを配布し、戦争法廃止の署名にもとりくみました。

国公労連では横断幕、のぼり（右）を作成し全単組、各県国公へ下ろし、街頭での署名・宣伝行動に活用すること、単組、ブロック・各県国公での春闘討論集会で「まもろう憲法・国公大運動」を推進するための学習を行うことを提起、具体化がすすんでいます。



国公労連結成40周年「2015年中央労働学校」開く 戦争法廃止へのたたかいの方向、国公労働運動の歴史を学ぶ

国公労連は12月8日、「2015年中央労働学校」を開催しました。この1年間のたたかいとして「まもろう憲法・国公大運動」にとりくんでいるもと、戦争法廃止のたたかいをはじめ憲法をとりまく情勢について理解を深め、結成から40周年をむかえた国公労連の運動の歴史を学ぶことを目的に開かれたものです。

講師として、一橋大学名誉教授の渡辺治氏、元全労連議長で国公労連の書記長をつとめてきた熊谷金道氏を招きました。

第1講義の一橋大学名誉教授の渡辺治氏は、「安倍政権の戦争法強行と対抗する運動の課題」と題し講演しました。

渡辺氏は、戦争法を中心にして、安倍内閣はなぜ戦争法案に固執したか、戦争法反対のたたかいは安倍政権をどう追いつめたか、安倍政権を倒し戦争法廃止の政府をめざす展望はどこにあるのかなどを、約2時間の講義を通してわかりやすく解き明かしました。

今後のたたかいの方向として、①「戦争法廃止2000万署名」を武器にもっと幅広い層の結集をめざすこと、②地域から戦争法反対の恒常的組織を確立すること、③安倍政権のねらう社会保障改悪など新自由主義改革に反対するたたかいを、「戦争する国」づくり反対のたたかいと両翼でとりくむこと、④9条をいかにしてアジアと日本の平和を実現して安保のない日本をめざすこととのべ、渡辺氏は、「その運動の中心に労働組合が立つべきであり、その責務をみなさんが持っている」と強調しました。

【神奈川県共同センター】 横浜駅8カ所で大宣伝

神奈川労連が参加する憲法改悪反対神奈川県共同センターは、「全国19日行動」に呼応し、12月18日朝7時30分～8時30分まで、横浜駅西口と東口8カ所で「戦争法はゼッタイ廃止」大宣伝行動をとりくみます。

毎週金曜日（17時～18時30分）は、No nukes よこはまアクションなどと共同して、横浜駅西口で宣伝行動も行っていきます。



【京都共同センター】40万署名へ向け 工夫しながら



京都共同センターは、12月3日、「戦争法廃止 全国2000万統一署名」をすすめるための団体・地域代表者会議を開催、52人が参加しました。会議では、共同センターとして40万を目標にすること、地域で全戸配布を展開して、回収のための「署名取り扱い場所・ポスト」の設置などを確認しました。署名ポストステッカー（左）ができました。事務所や掲示板、組合員の自宅などに署名ポストをつくって、全員参加の取り組みを呼びかけています。

討論で、京都放送労組の代表は、「12月1日に、マルイ前でマラソンスピーチを行い、集まった署名が80筆。第1次目標500筆のうちすでに300筆を集めた。目標を1000筆にしたい」と発言。乙訓地域からは、「署名受け取りポストのステッカーをつくり、地域や団体で署名を回しているが、実際に対話を始めると『この間のテロ発生で法律は必要だったかも』などの声も出ている」と報告がありました。

京都総評は、署名25万を目標にかかげ、組合員が、署名を預ける、署名ポストを引き受けるなど、先頭に立とうとよびかけています。

憲法闘争行動日程

12月15日（火）12月「毎月第3火曜日宣伝行動」 ★全国各地で毎月とりくみましょう！

憲法共同センターは、都内8カ所（主催／総がかり行動実行委員会）

- ①新宿駅西口 12～13時（全商連、自由法曹団、民青同盟、全国革新懇、日本共産党、日本平和委員会、生協労連）
- ②茗荷谷駅前 12～13時（新婦人、農民連、憲法会議）
- ③巢鴨駅前 18～19時（自治労連）
- ④虎の門交差点（郵政本社ビル寄り）12時15分～13時（国公労連）
- ⑤JR四ツ谷駅前 12時30分～13時（全教）
- ⑥上野駅マルイ前 12～13時（全労連加盟単産、ただし自治労連・国公労連・全教・年金者組合・生協労連を除く）
- ⑦御茶ノ水駅前 12時15分～13時（民医連）
- ⑧大塚駅前 12時30分～13時（東京地評、年金者組合）

12月19日 私たちはあきらめない！戦争法廃止！安倍内閣退陣！毎月19日行動

★全国各地で毎月とりくみましょう！

・東京では、12月19日（土）14時～16時30分（開場13時30分）。

集会名／「自衛隊を戦場へ送るな！」総がかり講演集会（「19の日」行動）

講演／「戦争法と自衛隊」井筒隆雄さん（元自衛官）

「自衛官の家族相談から」高木太郎弁護士（労働弁護団前幹事長）

主催／総がかり行動実行委員会

会場／北とぴあ・さくらホール（屋内集会）（東京都北区王子1-11-1 TEL:03-5390-1100）

最寄駅：東京メトロ南北線 王子 5番出口直結・JR京浜東北線 王子 北口 徒歩2分・都電荒川線 王子駅前 徒歩5分

*会場は、1300人収容です。人数に限りがありますので、入場できない場合はご了承ください。

12月19日は、「総がかり行動実行委員会」主催の国会前集会はありません。

2016年1月4日 通常国会開会日行動

日時／2016年1月4日（月）12時～13時

場所／衆議院第2議員会館前 主催／総がかり行動実行委員会

1月「19日」行動 全国各地で成功させましょう！

<都内>

日時／2016年1月19日（火）18時30分～19時30分予定

場所／衆議院第2議員会館～**図書館前**（全労連など憲法共同センターは、**図書館前に集合**）

主催：総がかり行動実行委員会

1月19日（火）1月「毎月第3火曜日宣伝行動」 ★全国各地でとりくみましょう！

憲法共同センターは、都内7カ所（主催／総がかり行動実行委員会）

①新宿駅西口 12～13時（全商連、自由法曹団、民青同盟、全国革新懇、日本共産党、生協労連）

②茗荷谷駅前 12～13時（新婦人、農民連、憲法会議、自治労連）

③虎の門交差点（郵政本社ビル寄り）12時15分～13時（国公労連）

④JR四ツ谷駅前 12時30分～13時（全教）

⑤上野駅マルイ前 12～13時（全労連加盟単産、ただし自治労連・国公労連・全教・年金者組合・生協労連を除く）

⑥御茶ノ水駅前 12時15分～13時（民医連）

⑦JR池袋東口 12時～13時**予定**（東京地評、年金者組合）

2016年2月20日（土）憲法共同センター「憲法闘争全国交流集会（仮称）」

日時／2016年2月20日（土）10時30分～16時（予定）

会場／全国教育文化会館7F（エデュカス東京） 主催／憲法共同センター

講演／「日米ガイドラインと戦争」／森英樹・名古屋大学名誉教授

各組織のとりくみ、ニュース、チラシなどをお送りください。

Mail : move@zenroren.gr.jp（憲法・平和グループ）